

以上に該当しない其の他の休暇を興へるものが二十九件あり、而もそれは殆んど全部工業である。之は工場に於いては慰勞或ひは設備、機械掃除等の爲めの休暇規程を設けた向が多い爲めである。

## 第二章 待遇

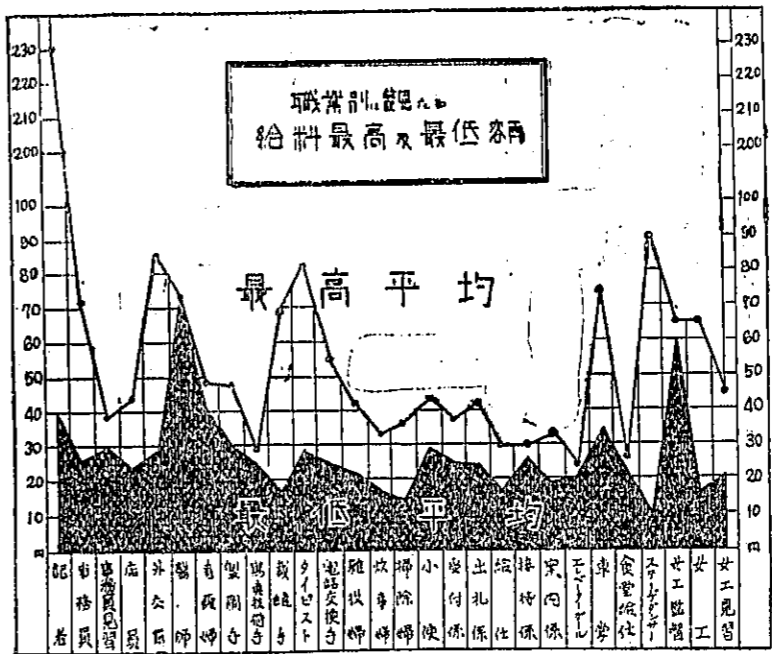
### 第一節 給料

女子の經濟界進出増加の結果は、その職業分野も次第に擴大せられ、或ひは新たに開拓された女子特有のものもあるが、元來雇主側から見れば男子の補助的職業が多いのであるから自然その給料も概して少いといふことになる。茲に於いて男女賃銀給料の平等、職業分野の解放等種々の問題が起るのである。今一箇月給料の最高、最低、平均に就いて觀察する。

#### 一 最高給料

こゝに最高給料といふのは本調査に於ける各種會社銀行工場より提出した個々の調査票について、各業態別により各職業別の最高額を摘出したものである（統計第一二表参照）。これを職業別に見ると、最高給料中の最高は勿論金四百五十圓也、尤も之は外國銀行に勤務する所謂ステノタイピストの外國婦人であるが、外にも貿易會社で月收二百圓のステノタイピストがある。次が雑誌記者の二百三十圓、事務員の百五十三圓、外交員の百二十圓、電話交換手の百十九圓、裁縫手の百五圓等で之等は官吏なら高等官級であり、男子も些か墜若たるものがある。又最高といふうちでも極く低額のものも擧げるとエレベーターガールの二十圓、店員の十八圓、炊事婦の十五圓、受付係の十四圓、雜役婦、給仕の十二圓といふものがあり、之等業態別に依る職業別の最高給料の總平均額は六十五圓となる。而して女工及び女工監督の給料最高のものは、この總平均額たる六十五圓に相當し、之に近いのが裁縫手の六十八圓である。總平均額を出る者では記者の二百三

十圓、ステイデグンサーの九十圓、外交員の八十五圓、タイピストの八十二圓、醫師の七十三圓、事務員の七十二圓等があり、また之を降る者では電話交換手の五十五圓、看護婦の四十八圓、製圖手の四十七圓、店員の四十四圓、雑役婦の四十二圓、更に下つてエレベーターガールの二十四圓といふのがある。尙代表的職業に就き更に之を見れば、事務員の勤務先二十八種の業態中首位を占めるものは其の他の物品販賣業(貿易商)の百五十三圓で、次が媒介周旋業の百五十圓、



鑛業の百二十五圓、紙工業、印刷業の百七圓、金融保険業の百五圓、機械器具製造装置業の九十八圓等で、下つては窯業土石加工業及び精巧工業の五十圓、造船運搬用具製造業の四十四圓、紡織工業の四十圓、木竹草蓆類に關する製造業及び其の他の工業、其の他の商業の三十五圓、農業及び皮革骨羽毛類製造業の三十三圓と云ふ事になるが、概して商業の方が比較的高給と思はれる。タイピストの勤務先二十五種の業態中最高は既述の外國銀行の外國婦人の四百五十圓であるが、次が貿易會社の二百圓、その次は約半減して瓦斯電氣水道業の九十四圓、中位が土木建築に關する業及び採鑛業の八十圓、下位では農業の四十八圓、物品賃貸業預り業の四十五圓、娯樂興行に關する業の三十八圓、木竹草蓆類に關する業及び接客業の三十五圓である。電話交換手の勤務先二十七種中、最高は物品販賣業の百十九圓、次が化学工業の九十四圓、金融保険業の九十圓、土木建築に關す

る業の八十圓、中位は農業の五十五圓、水産業の五十四圓で、低い方では物品賃貸業預り業の三十三圓、皮革、骨、羽毛品類製造業の三十一圓である。女工にあつてはその勤務先十六種中機械器具製造装置業の九十八圓が最高で、窯業土石加工業の九十七圓、紙工業印刷業の九十三圓之に續き、中位は化学工業の六十六圓、下位が木竹草蓆類に關する製造業の四十二圓で概して差の少い方ではあるまいか。

## 二 最低給料

茲に最低給料といふのは最高給料の場合と同様に各會社銀行工場より提出した個々の調査票中の最低額を各職業別に摘録したものである(統計第二三表参照)。最低給料中の最低は店員、炊事婦、給仕、ステイデグンサーの十圓で、之に次ぐものは女工の十一圓、雑役婦、事務員の十二圓である。最低給料といふうちでも醫師の九十五圓、女工監督、看護婦の各六十圓、外交員の五十圓、製圖手、受付係の各四十五圓、タイピストの四十三圓、事務員の四十二圓等は何れも高給に屬するもので各職業別の最低給料總平均額二十八圓を遙かに超えて居るものである。

次に最低給料額の平均額に就いて職業別に見ると、總平均の二十八圓を超すものが醫師外七種で、其中醫師の七十三圓、女工監督の六十圓、記者、看護婦の四十圓、車掌の三十五圓等は其の主なるもので、また低額のもの女工外十八種中給仕及び裁縫手の十七圓、女工の十六圓、ステイデグンサーの十圓はその著しいものである。更に事務員外三種の職業に就いてその最低給料を業態別に見れば次の如くである。

事務員の勤務先二十七種中、水産業の四十二圓、造船運搬用具製造業の三十八圓、物品賃貸業預り業の三十六圓、其の他の商業の三十五圓が高い方で、飲食料品製造業及び媒介周旋業の十八圓、化学工業の十七圓、機械器具製造装置業の十六圓、物品販賣業及び接客業の十五圓、金融保険業の十二圓が低い方である。

タイピストの勤務先二十四種中では農業の四十三圓、娯樂興行に關する業及び接客業の三十五圓、飲食料品製造業の三十三圓が上位で、金屬工業、交通業の二十一圓、窯業土石加工業、紙工業印刷業、物品販賣業及び金融保險業の二十圓が低い方であるが年齢や仕事の内容等が略々似てゐる關係か、人員の相當多い割に各業別の差が甚しくない。

電話交換手の勤務先の業態二十五種中農業の三十七圓、木竹草蓆類に關する業の三十六圓、窯業土石加工業の三十二圓、皮革骨羽毛品製造業の三十一圓が上位で、機械器具製造装置業の十六圓、物品販賣業及び接客業の十五圓、金融保險業の十三圓、紡織工業の十二圓は下位に屬するものである。

女工の勤務先十六種中では瓦斯電氣水道業の二十九圓、其の他の商業の二十五圓、造船運搬用具製造業の二十一圓等が高い方で、被服身裝品製造業及び紙工業印刷業、機械器具製造装置業の十二圓、金屬工業、紡織工業、木竹草蓆類に關する製造業及び飲食料品製造業の十一圓は低い方である。

### 三 平均給料

平均給料は各銀行會社工場より提出した個々の調査票に記載せられたる平均給料につき之を業態別により各職業毎に平均したのであつて（統計第一四表参照）、その各職業の總平均給料は三十八圓となるが之を業態毎に職業別に見れば醫師の九十五圓（金融保險業）、外交員の八十五圓（其の他の物品販賣業）、裁縫手の七十八圓（其の他の工業）、記者の七十三圓（其の他の物品販賣業）、看護婦の六十圓（瓦斯電氣水道業）等は高給の例である。而して店員の十八圓（農業）、炊事婦の十五圓（造船運搬用具製造業）、受付係の十四圓（紡織工業）、給仕及び雜役婦の十二圓（其の他の商業及び交通業）は低い方の代表的なものに屬する。

次に各業態を總括した職業別の平均額に就いて見ると醫師及び記者の七十三圓を筆頭に、外交員の六十三圓、女工監督

の五十九圓、裁縫手の五十一圓等は上位に屬し、案内係の二十六圓、食堂給仕、炊事婦及びエレベーターガールの二十三圓、給仕の二十二圓等は低い方の主なるものである。

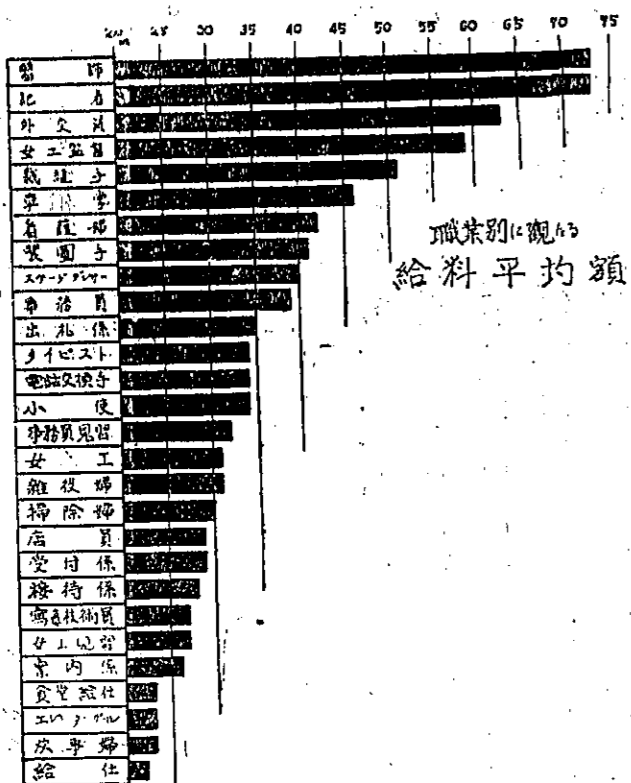
尙本調査に於いてその人員の最も多い事務員、タイピスト、電話交換手及び女工に就いて業態別の平均給料を見れば、事務員の勤務先二十五種中採礦業の六十一圓、紙工業印刷業の五十二圓、水産業の五十一圓、物品質貨業預り業の五十圓は高い方で、娯樂興行に關する業の二十九圓、其の他の工業の二十八圓、接客業の二十五圓は低い方である。

タイピストにありては勤務先二十四種中金融保險業、飲食料品製造業の各四十七圓が最高で農業、機械器具製造装置業及び化學工業の四十五圓之に次ぎ、其の他の工業の三十三圓、木竹草蓆類に關する製造業の三十圓が低い方である。

電話交換手はその勤務先二十四種中最高は媒介周旋業の四十一圓で、以下機械器具製造装置業及び瓦斯電氣水道業の三十七圓、飲食料品製造業及び其の他の物品販賣業の三十六圓が高い方で、低いのは其の他の工業の二十五圓であるが各産業を通じて殆んど三十圓臺で何れも各業態の總括平均額である三十四圓を上下してゐる。

また女工は勤務先十六種中其の他の商業の四十三圓、紙工業印刷業の四十二圓が高い方で、機械器具製造装置業及び紡織工業の二十六圓、窯業土石加工業の二十五圓、木竹草蓆類に關する製造業の二十一圓が低い方である。

以上を通観すると、醫師、看護婦、記者、女工監督等は



先づ給料に依つて獨立する可能性のあるものであり、タイピスト、電話交換手、製圖手等は業務の性質が女性に應はしく且その収入も亦相當なものである。給仕、食堂給仕及び掃除婦、雑役婦等に於いては特に齡若きか若しくは比較的齡をとつた者が多く、従つてまた給料が低いといふ傾向にある。尤もその多くは殆んど家計補助に終始してゐるものなのである。

#### 四 昇給期間

彼女等の昇給期間は何うかといふと、是れは矢張り男子のそれと變りがない。總數一千二百三十六件中一番多くを占めるのが六箇月超過一箇年以内で、七百十六件、即ち全體の五割七分九厘に當り、之に次ぐものは六箇月以内の二百四十九件（二割二厘）である。また不定期のものが二百十二件で一割七分二厘を占めて居るが、大體に於いて初任給が低いか、或ひは昇給金額の少い所が短期間に昇給させる様である。高給者及び經營者自體が世界的不況の打撃を受けて居る所に不定期昇給が多く、甚だしきに至つては目下昇給見合せと云ふものもある。

#### 第二節 臨時手當

此處で云ふ手當の中には居残手當、精動手當、特別手當等一切のものを含むのであるが、概して手當を支給しない向きが多い。即ち給與規定のあるものは二百五件で、全然支給しないものが五百十六件と云ふ状態である。臨時手當中で一番多いのが居残手當の六十二件、次が精動手當の三十一件であるが、居残手當は少ないながらも各業態に於いて見られ、其中でも商業が稍々多いのは、百貨店その他の營業に於いて夜間に亘るもの、若しくは銀行の如く時間的に仕事をする要のあるものがあるからである。精動手當は商業より工業に多く、之は工場に於ける能率増進の目的に依るものと見ることが出来る。

出来る。其の他の手當は各會社、工場により一様でなく、種々の規定に依るものであるが、殊に娛樂興行に關する業の開場手當、出場手當の如きは他の職業に見られぬものであらう。

#### 第三節 賞 與

財界不況の結果會社、工場が經營困難に陥り、辛じて命脈を繋いで居るものゝ多い現状にあつては、給料の支給すら相當苦痛を感じ、昇給も不定若しくは見合せの様な始末であるから、之と因果關係にある賞與も亦時にあてにならない。即ち本多い。これは緊縮整理の世の中とは謂へ、小額俸給生活者の多い職業婦人にとつて一大痛棒と言はねばならない。總數六百三十三調査に於いて賞與の支給をなさざるものが五十件あり、支給してゐる所でも悉く高率と云ふ譯には行かない。十二件中一番多いのが一年間に月給の五割超過十割以下で二百七件、次が十五割超過二十割以下で百四件、三割以下が九十七件で、率の多い四十割を超えるものは十四件、三十割超過四十割以下が十五件と云ふ少數であつて、而もその殆んど全部を商業が占めて居り、工場の多い工業に於いてはその割合のよくない事が特に目に著く。

次に賞與支給の回数に就き觀るに總數七百十六件中、年二回が六百三十八件で總數の八割九分を占めて居り、年一回が六十四件で結局益暮に賞與を支給するものが大部分であると云ひ得るのである。

#### 第四節 修養娛樂機關

従業員に於いては精神修養を計り、或ひは疲勞せる身心を種々なる方法により慰安する事は雇主としても大いに意義あり且必要な筈であるが、之に關する設備は極めて少い。即ち設備全くなきものが五百二十四箇所で回答を得た會社、工場の過半数を占める。今設備あるもの百九十七件に就いて見ると多いのは旅行會四十五、娛樂會四十五、修養講話會三十三及び新聞

雑誌、圖書閲覧室の二十一で、運動設備ではピンボンの十八件が最も多い方であり、近代的色彩濃厚なるものに麻雀、ペーゴルフがあるが大體に於いて其の殆んど全部が男性を主とするものと云ふて不可ない。唯女子の爲めにのみ設けられたものとしては生花の會が五件、茶の湯の會が四件、裁縫の會が一件あるばかりである。此の點大いに考慮すべきものがあると思はせらるゝのである。

### 第五節 共済互助機關

吉凶禍福非常災害等に際し相互救済の設備あるものは、修養娛樂機關の場合と同じく定に少數で、設備なきものが五百二十四箇所ある。設備あるものゝ大半は共済會で總數百八十一件中百二十五件を占め、何れも吉凶禍福に際し所定の金額を贈り、或ひは金錢の融通をなすものであり、其の他の施設中には前節の娛樂機關を兼ねたものもある。尙共済會を業態別に觀ると、金融保險業が三十一件で一番多いのであるが、這是銀行業が多數を占めて居るので積立、利殖等に便あることも關係して居るのであらう。次が紙工業印刷業の二十一件、物品販賣業の十四件、機械器具製造裝置業及び交通業の各八件等である。

### 第六節 醫療施設

禍福に際し救済を要すると同時にそれよりも更に必要であるのは豫知し難くして而も屢々發生する疾病に對する設備であるが、之も亦決して完備してゐるとは云へない。回答のあつた八百十八の會社、工場中設備なきものが五百六十箇所、無記入又は不明のものが百二十箇所で残りの僅かに一割六分九厘が設備を有するものであるが、その中工場又は會社直接醫藥診療の設備あるものは十九箇所、指定醫師等に囑託しあるものが二十六箇所である。以上は全部無料の設備であるが

この外に實費徴收若しくは半額補助等一部分費用を負担するものゝ總數九十三箇所中實費診療が三十五箇所、半額補助が五箇所、其の他の補助が五十三箇所である。尙無記入のものゝ中でも工場法の適用を受ける工場又は鑛業法の適用を受ける事業場若しくは、工場に使用せらるゝ労働者及び年收千二百圓以下の職員は健康保險法に依り大體醫師の診療を受け、若しくは療養費を給付せらるゝのであるが其の他の一般の従業者には何等法に依る保護が無いのであつて、男女を問はず一般商業使用人の保健施設についても、その設備の充實が必要であるといはねばならない。

### 第三章 職業婦人の批判

#### 第一節 職業婦人の長所

職業婦人は如何なる長所を有するか。職業上に於ける長所短所の問題は必ずしも婦人のみに限らぬことであり、性別又は個人的機能乃至は従事する仕事の性質に依り一般に當て嵌らぬ場合もあるが、今職業婦人の長所として回答を得た總數六百二十四件に就いて之を觀れば、職業婦人に共通的で且女子性來の特長を指摘せるものは、従順、親切、綿密、勤勉等であつて、其中従順なりと言ふのが最多數を占め百七十四件で、其の内容は溫和で人觸り良く思想的に善良であると言ふのである。次が仕事に對して綿密、細心、丁寧であると言ふのが百二十九件、勤勉、眞面目と言ふのが七十三件、親切が二十四件である。

又産業別に見ると工業方面では同一作業に對して倦ますと言ふのが二十一件、簡單にして細密なる仕事に適すと言ふのが五十四件で、商業方面では接客、文書、授受に適すと言ふのが十七件で代表的なものである。各産業に共通し而も雇主としては寔に好都合であり、職業婦人としては必ずしも有難くないものに、男子に比して給料が安く、而も能率の上る點に於いて男子に劣らないと言ふのが二十七件ある。之を以て直ちに職業婦人の待遇を云々することは早計に失するが、相當注意を要する點であらう。

#### 職業婦人の長所(例)

- 1 機械的、連續的の仕事に適す。
- 2 簡單にして細密なる作業に可なり。

- 3 人に接するに柔和、事に處するに緻密、熱心。
- 4 眞面目に骨惜みなく仕事をする。
- 5 概して執務振り實直、親切、丁寧、特に電話交換、タイプライティング等に適す。
- 6 性質穩利にして精細なる事務才能、整理的事務手腕に富む。
- 7 當工場にては比較的高齢者を使用する關係あらんも特に着實にして穩和なるの美點を認む。
- 8 固定事務に對して倦怠、疲勞の度少き様思はる。從て謄寫、カード整理、計算等の簡易なる事務は男子に勝る。
- 9 販賣員として接客、應接に好感を持たしむ。又在店年限短きため男子店員の補助員として好適。
- 10 男工より却つて監督を要せずして一定の能率を擧ぐ。
- 11 勤務勉勵にして上長の命令に服し、作業丁寧なり。
- 12 手作業に就いては男子と同等の成績を擧ぐ。
- 13 工賃低廉なるも男子に比し劣らぬ作業成績を擧げ得。
- 14 従順にして、注意力緻密なる爲め手先の仕事に適す。
- 15 永勤者はその技能男子を凌ぐ。

#### 第二節 職業婦人の短所

職業婦人の短所として第一に擧げらるゝのは、勤・績・年・限・の・短・い・事・で、總數四百七十八件中百八件を占めて居る。之は主として就職の目的が結婚資金の獲得若しくは家計補助にある者が多く、且つ使用者側に於いて未婚者を歓迎する状態にあつては已むを得ないことであらう。之に次ぐ缺勤、遲參多しと言ふもの八十二件も亦兎角家庭的若しくは生理的事故の多い女性にとつては或る點まで忍ざるべきではなからうか。是等は將來婦人の職業に對する地位が恒久性のあるものとな

り一方婦人の家庭生活の簡易化が實現された時に於いて解決を見るであらう。  
女性として反省を要すべきものとしては理性に乏しく、感情に支配され易いと言ふのが二十一件、放縱小心、卑屈なりと言ふのが二十三件、饒舌なりと言ふのが十六件、嫉妬心強しと言ふのが六件等である。

職業婦人の短所(例)

- 1 特に短所を認めざるも只勤続年限の短きは遺憾なり。
- 2 女子に適する事務に従事し居るを以て別段に短所を見受けず。
- 3 統率の才に乏しく責任觀念薄し。
- 4 一般に機械的に流れ、推理攻究の念に乏し。
- 5 男子に比し缺勤多く、創造的手腕、自主的判断力稍乏しき感あり。又女性的狹量の傾向あるを見る。
- 6 執務上融通性を欠き、且繁忙期に際して忍耐乏し。瑣事に拘泥して同僚間に確執を生じ能率を減退することあり。又少しく事務に通ぜし頃婚姻の爲退社するも欠點といふべし。
- 7 早出、居残り勤務に支障多く、執務に誠意なし。
- 8 男子に比し體力、能力共に劣り、重き責任を委ねること能はず。
- 9 統制困難、感情に因る缺勤多し。
- 10 狹量なること、徒らに卑屈なること、デスクワーク以外には不適當なり。
- 11 家庭的に種々煩瑣なる果あり、又忍耐薄弱なるの感あり。
- 12 生理的乃至保健上男子に及ばず、又親友をつくり、他の同僚を疎外するの通弊あり。
- 13 向上心に乏し。
- 14 同一勤務場所に定着性無く、従つて仕事に對し積極的熱意或ひは責任觀念薄き嫌ひあり。

15 生理的に缺勤多く且永勤を期待し難し。

第三節 職業婦人に對する希望及び感想

雇主が職業婦人に對し如何なる事を希望し又如何なる感想を有するか。回答の内容は多種多様で單一でないが前述の長所短所が直ちに希望となり、又感想ともなるものが多い。勤務年限短き故不便を感ず(二十八件)とか、缺勤遅参早退多く不便を感ず(十一件)とか、饒舌を慎しむこと(四件)とか或ひは又給料は低額にて而も仕事によては男子に劣らず能率を擧ぐる點頗る可なり(七件)等は即ち夫れである。此の外希望としては機械的でなく積極的研究的である事を望むものが三十九件、常識を涵養し、向上進歩を計れと言ふのが十三件、熱と意氣とを以て男子同等の能率を擧ぐることを望むものが十二件、女らしさを以て堅實、温順、細心に而も忍耐強く仕事することを望むものが十一件、永勤者も飽くまで女らしさを保ち、中性の所有者とならぬことと言ふのが十件、虚榮心を去り質實剛健の氣を養へと言ふのが十三件あり、其の他のものを一言にして言へば矢張品行方正、行動敏活、身體強健等に歸するが、其の中新人振らざること、耳隱しに結はぬこと等は一部少數の尖端的女性に一矢酬いたものと言ふべきであり、明るく朗らかであれと言ふのは如何にも昭和の女性への注文らしいものと言ふべきではなからうか。又感想の中には概して美人は仕事に不忠實であると言ふ様なものもある。

要するに今回の調査に於いて雇主の職業婦人に對する批判は概して社會的若しくは經濟的見地から觀察したものは尠く善にもあれ、惡にもあれ、總て従來の一般婦人としての特性を指摘したものが多し。その美點は益々發揮せしむる様、缺點は大いに矯正する様、彼女等の自省に俟つと共に雇主側に於いても善導に努め以て産業界に於ける彼女等の存在をして意義あらしむべきであらう。今参考のために雇主側より提出された職業婦人に對する感想の代表的ものを摘記して本稿

を結ぶこととする。

職業婦人に對する感想(例)

イ 一般的感想

- 1 婦人従業者は現在に於いては、單に家計の補助、或ひは一時的の目的に依つて従業する者多き様見受けらるゝを以て、これに大なる期待を持ち得ず、間に合はせとして使用するに過ぎざる状態より更に進んで、或程度迄の工程に男子同様従事し得らるべき周囲の状態に到達すべき時を希望す。
- 2 家庭を持つ迄の腰掛にあらずして、相當時期迄従事すること。  
衣裳(和洋を分たす)、娯樂(映畫、ダンス、エロテック俗語等)に全收入全精神を傾倒し、修養と清純なる趣味の涵養に努むるもの少し。  
貞操觀念薄弱、忍耐力なく、一部分を除き、女子に残されたる職業の範圍は極めて狭少なるを覺ゆ。
- 3 責任觀念の涵養と感情の平靜(常時一定に)。對異性情操の確立。  
常に男性多數の間に勤務する關係上か、男性に對する日本傳來の尊敬の念を全々失ひ居る様見受けらるゝ事度々有り。將來は國粹保存のため、かゝる事は相當慎まらるゝことを望む。
- 4 男子の爲し得ることは女子も亦爲し能はざるの理なしとの信念を以て、單に與へられたる任務に局限すること無く、萬般の業務に精通するやう心掛けざるべからず。
- 5 衛生保健に留意し缺勤率の減少に努むること。  
就職の大勢に通じ、擔當事務に對しては特に能率的たること。常識の涵養と精神修養を怠らざること。
- 6 職業婦人が動もすれば家庭を顧みないと言ふ傾きがある事は遺憾である。家庭を外に働く婦人も始終家庭あるを忘れてはならない。
- 7 與へられたる而も單調なる事務に服する以外融通性に乏しきは、擔當事務乃至關係事務に就き研究心なきに依る。將來職業的

に婦人の地歩を獲得せむがためには此の點に覺醒することを希望す。

8 職業的使命責任を自覺し、興味を以て之に當り、努力、熱心、忍耐ならんことを。自然短期間の就職と考ふる爲めか従業上興味乏しく、従つて熱心起らず、職業的意識乏しき嫌なしとせず。一層此點考慮せられんことを望む。  
缺勤することに對する觀念を改めること。

9 保健上最善の注意を拂ひ缺勤を少くし、自己擔任事務に忠勤を勵み、自己使命、責任觀念に厚からん事を望む。

10 職業婦人中には自己の徳操を忘れ確固たる信念なし。誘惑に陥り、永續せざる傾きあり。此の意味に於いて、修養保護機關の設置と(多數の場合)、各自も宗教的の信念を有つことも必要なるべし。

近代的思想の影響を受け、漸く従順さを失ひつゝあるの傾向を有するは憂ふべし。

ロ 比較的職業婦人に好意を有するもの

1 生存競争の激甚なる今日に在りては婦人の活動も國家の爲め大いに意義あることと思惟す。

2 近來一般に向上し職業婦人としての意識を持つ様になりつゝあるやに考へらる。巷間傳ふるが如く不眞面目なるものにあらずと信ず。

3 一般に規定を克く守り細事に注意を拂ひ柔和、温順なるを以て接客、應待、整理、統計等の事務は男子に優るやに思はる。

4 家庭に於いて男女の仕事が自然と區別ある如く商店、會社に於いても亦男子向の仕事と女子向の仕事とあり。如何に女子と雖も男子向の仕事と競争的になさしむれば使用者、被使用者共に失望すべし。寧ろ使用者側に於いて適材を適所に云ふ事が好成績を上げる點に於いて最も考へらるべきことと思惟す。

5 婦人従業者にて充分なる事務は男子に代り、多く婦人を使用するは經費節減の上よりも大いに望ましきことなり。然し婦人従業者に對しては忍耐力と不撓の精神及び些事に拘泥せざる寛容なる心を望む。

6 總てに心を配り男子事務員の補助として立ち働いたならば事務、販賣共に能率上り、無くてならぬものと認めらるゝ様になる。現在多くはたゞ自分に與へられたる仕事のみを受動的にして研究心の足らぬことが缺點と思惟す。



- 7 女子事務員は入社後四五年を出でず多くは結婚に依り退社するものなるも勤務中は出来るだけ事務に精通し進んで仕事を整理する意志の涵養必要あり。仕事に依りては女子事務員の方が男子に比し適當なるものあれば益々女子事務員の必要あるを以て學校教育に於いても社會的修業に養成の要あり。
- 8 男子と同等の仕事をするに云ふ熱と意氣とを望む。仕事の完全なる者には男子と同率の給料を差上げたい。新人ブル婦人は望まず。
- 9 金融會社の普通計算事務は婦人にて可と思ふ。故に今後は主として會社員の大體は主腦部及び特別技術を要する係を除く外は凡て婦人にてよし。
- 10 工場に勤務すると雖も矢張飽くまで女性の女性としての本分即ち女らしさを發揮する様希望す。而して男工の間に若干の女工を配置する時は男工にも柔かなる感と與へ作業上好結果を與ふる如く感ぜらる。

ハ 比較的職業婦人を歓迎せざるもの

- 1 近時職業婦人の進出著しきものもあるも、嫁入仕度程度の單なる家庭經濟に因由せるもの多きが如く隨て充分に性能を發揮し得ざる觀あり。眞に自覺せる婦人の社會的地位の確立を期すると云ふが如き時代は尙遠かるべし。
- 2 婦人は産業的でありませんから出來得るならば男工にしたいと思ひます。
- 3 現今女子の職業範圍著しく擴張せられ男子に肉迫するかの觀あれども純然たる職業婦人として終始する事は經濟的にも社會的にも且又體力的にも許されず開口の擴き割合に與行の廣張は依然として舊態にあり、從て勤続年數短きこと忍耐力の薄弱なる點に於いて遠く男子のそれに及ばざる事勿論なり、而して大局より見ても女子の體力を著しく減耗するが如き職業を強ふる事は國家將來の問題として頗る重要事に屬するを以て婦人の職業範圍に就いては相當の調査研究に基き考慮を拂ふ必要ありと思はる。
- 4 人は大體に於いて環境に支配せらるゝものなれど殊に女性は周圍の事情に感化せらるゝ事著しく、多くの場合職業婦人は男性の悪しき方面の影響を受く、而して久しく職業にあるもの程其の純情を失ひ男性にもあらず、女性にもあらず一種厭ふべき中性の所有者となるもの少からず、此點より見て職業は婦人をよりよくするものにも、幸福にするものにもあざざるを知る。
- 5 當社は一時婦人事務員を多數採用したるも、未だ職業婦人として一般婦人が經驗少き故か喜怒哀樂の情に動かされ易く課長主任が仕事上の注意を與ふるときは直に顔色を變へて泣くか、恨むかの如き態度を示すもの多き爲め昨今は婦人事務員を要求する部門減少しつゝあり。
- 6 炊事婦は別として所謂女工の方は將來機械の設備にて補ふ事が出来る様になれば可成女は使用したくない。女子と小人養ひ難しとか誠に嫉妬強く執念深く厄介な者なり。始めて其の工場へ勤務するものは概ね良好なれども二三他の工場などを經て來た者は大抵の工場で手を焼く様なり。爭議等の場合には特に女子は閉口なり。先づ間に合ふなら男工の方が扱ひ良き様なり。
- 7 婦人は兎角多辯に過ぎ執務中と雖も相互に話合ふ癖あり。百貨店の従業員としては華客になるべく好感を與ふる心掛け極めて必要なり。結婚前の一時的のつもりにて働く爲めか前述の通り責任觀念の乏しきを遺憾とす。
- 8 柔順なれど己の頭を働かす事が出來ぬので一から十迄命令せねばならず、一般に常識が缺けてゐる様に思はる。
- 9 餘り華美なる粧を爲さず職業婦人らしく端正でありたきこと。
- 10 規律的行動を修練し統括的事務能力の涵養を望む。或ひは先天的に無理ならんか。

(終)

# 男に脅威を與へる 職業婦人調査 生活振り一切を

絶対秘密に市が行ふ

## 男性を脅かす進出 職業婦人の就業調

調査の目的は、職業婦人の就業状況、生活振り、収入などについて、市が調査すること。調査の結果は、市の就業政策に活用される。調査は、市内の職業婦人を対象とし、面接調査が行われる。

## 生活戦線の女性 ひとりものが八割

高女出が三割、無学の者は少い  
勤先は丸の内が筆頭

職業婦人の就業状況は、生活戦線に立っている。高女出が三割、無学の者は少い。勤先は丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 女性職業色分け 約六千人余の人

職業婦人の就業状況は、色分けされている。約六千人余の人。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 職業婦人の収入

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 意外な裏面 花やかな生活

興味ある東京市の統計

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 婦人産業者は 如何に生活する

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 球乗馬から 外には誰か

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 産業戦線の活躍 職業婦人の収入

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 帝都の職業婦人 一万六千人

勤務先別等々の調査  
市統計課が  
職業婦人調査  
来廿一日から一週間  
調査員員五千人

## 市統計課が 職業婦人調査

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 懐ろを見せた 職業婦人

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 皆無信仰

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 市統計課が 職業婦人調査

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

## 拡大した 婦人職業戦線

市の調査結果

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

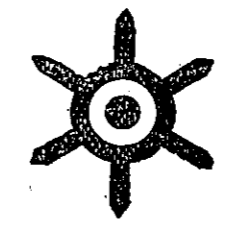
職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。職業婦人の就業先は、丸の内が筆頭。職業婦人の収入は、平均月収が四百五十円。収入の低い職業婦人は、生活に苦しい。

婦人職業戦線の展望

附 録

統 計 編



東 京 市 役 所 編

1 9 3 2

昭和六年十二月二十四日印刷  
昭和六年十二月二十八日發行

婦人職業戦線の展望

非賣品

編纂者兼  
發行者

東 京 市 役 所

東京市神田區今川小路一ノ三

印刷者

白 鳳 社

伊 藤 志 津

### 第一章 被 傭 第一表

種 別	業								
	總 數	雇 者	事 務 員	事 務 員 見 習	店 員 監 督	店 員	外 交 員	醫 師	看 護 婦
總 數	16,118	6	3,774	20	6	2,402	19	2	15
農 業	4	—	—	—	—	—	—	—	—
農 業	3	—	—	—	—	—	—	—	—
林 業	1	—	—	—	—	—	—	—	—
水 産 業	10	—	4	—	—	—	—	—	—
礦 業	140	—	36	—	—	—	—	—	—
工 業	6,492	—	562	1	—	24	—	—	4
窯業土石加工業	212	—	4	—	—	—	—	—	—
金 屬 工 業	328	—	14	—	—	—	—	—	—
機 械 器 具 製 業	492	—	80	—	—	—	—	—	3
機 械 裝 置 製 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
造 船 業、運 搬 業	96	—	9	—	—	—	—	—	—
造 船 業、運 搬 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
用 具 製 造 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
精 巧 工 業	495	—	28	—	—	—	—	—	—
化 學 工 業	1,080	—	64	—	—	12	—	—	1
紡 績 工 業	856	—	10	1	—	—	—	—	—
被 服、身 裝 品 製 造 業	190	—	9	—	—	3	—	—	—
紙 工 業、印 刷 業	1,728	—	65	—	—	4	—	—	—
皮 革、骨、羽 毛 品 製 業	1	—	1	—	—	—	—	—	—
木 竹 草 葛 類 製 業	30	—	1	—	—	—	—	—	—
製 鹽 業	9	—	—	—	—	—	—	—	—
飲 食 料 品 製 造 業	342	—	29	—	—	1	—	—	—

### 者 側 ノ 部 勤 務 先

(1)

製 圖 手	圖 案 手	寫 真 技 術 員	音 樂 手	仕 立 物 檢 査 員	裁 縫 手	タ イ ピ ス ト	電 話 交 換 手	別				
								家 政 婦	雜 役 婦	炊 事 婦	掃 除 婦	守 衛
42	1	6	2	5	21	1,048	834	2	202	57	231	3
—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	42	26	—	1	—	—	—
40	—	—	—	—	—	256	192	—	106	14	61	—
—	—	—	—	—	—	20	6	—	11	1	7	—
—	—	—	—	—	—	16	13	—	4	—	1	—
18	—	—	—	—	—	54	20	—	8	—	3	—
—	—	—	—	—	—	24	10	—	6	1	2	—
11	—	—	—	—	—	2	1	—	1	2	3	—
—	—	—	—	—	—	36	33	—	10	1	1	—
—	—	—	—	—	—	7	9	—	12	—	1	—
—	—	—	—	—	—	1	2	—	2	—	—	—
—	—	—	—	—	—	8	25	—	18	2	40	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	2	1	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	19	13	—	22	4	2	—

第一表

種 別	業									
	小 使	受 付 係	下 足 番	出 札 係	給 仕	接 待 係	案 内 係	エ レ ベ ー タ ー ル	ガ エ ス カ レ ー タ ー ル	ガ エ ス カ レ ー タ ー ル
總 數	16	31	1	8	615	75	208	106	8	
農 業	—	—	—	—	1	—	—	—	—	
農 業	—	—	—	—	1	—	—	—	—	
林 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
水 産 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
鑛 業	—	—	—	—	35	—	—	—	—	
工 業	7	11	—	—	168	1	—	1	—	
窯業土石加工業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
金 屬 工 業	—	—	—	—	16	—	—	—	—	
機 械 器 具 製 業	1	—	—	—	18	—	—	—	—	
造 装 置 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
造 船 業、運 業	—	—	—	—	5	—	—	—	—	
用 具 製 造 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
精 巧 工 業	—	—	—	—	5	—	—	—	—	
化 學 工 業	1	8	—	—	21	1	—	—	—	
紡 績 工 業	1	1	—	—	6	—	—	—	—	
被 服、身 裝 品 製 造 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
紙 工 業、印 刷 業	—	—	—	—	42	—	—	1	—	
皮 革、骨、羽 毛 品 製 造 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
木 竹 草 蓆 類 製 造 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
木 關 ス ル 製 造 業	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
製 鹽 業	—	—	—	—	6	—	—	—	—	
飲 食 料 品 製 造 業	—	1	—	—	6	—	—	—	—	

勤 務 先

(2)

勤 務 先	別										割 合	不 明 等	
	グ レ ム 取	車 掌 監 督	車 掌	食 堂 給 仕 監 督	食 堂 給 仕	女 中	女 優	ス ダ テ ン サ ザ	女 工 監 督	女 工			女 工 見 習
	5	1	105	6	763	24	5	74	8	5,360	1	100.00	8
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.02	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.06	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.87	—
	—	—	—	—	8	—	—	—	3	5,032	1	40.23	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	163	—	1.31	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	264	—	2.03	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	1	280	—	3.05	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	—	0.60	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	442	—	3.07	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	1	882	—	6.70	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	808	—	5.31	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	173	—	1.18	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1,521	1	10.72	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.01	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	29	—	0.19	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.06	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—	251	—	2.12	—

第一表

種 別	業								
	總 數	記 者	事 務 員	事 務 員 見 習	店 員 監 督	店 員	外 交 員	醫 師	看 護 婦
土木建築=關スル業	111	—	15	—	—	—	—	—	—
瓦斯、電氣、水道業	324	—	211	—	—	4	—	—	—
其ノ他ノ工業	108	—	22	—	—	—	—	—	—
商 業	9,031	6	3,062	19	6	2,340	19	2	6
百貨店	3,520	—	477	—	6	2,186	—	1	2
其ノ他ノ物品販賣業	1,479	6	373	—	—	137	—	—	—
媒介周旋業	138	—	73	—	—	—	5	—	2
金融、保險業	3,145	—	2,060	19	—	—	14	1	2
物品貸貸業、預リ業	112	—	4	—	—	—	—	—	—
娯樂、興行ニ 關スル業	483	—	60	—	—	17	—	—	—
接客業	184	—	15	—	—	—	—	—	—
交 通 業	329	—	82	—	—	25	—	—	—
公務自由業	40	—	4	—	—	—	—	—	5
醫 療	6	—	—	—	—	—	—	—	5
其ノ他ノ自由業	34	—	4	—	—	—	—	—	—
其ノ他ノ産業	42	—	24	—	—	13	—	—	—

勤 務 先

(3)

製 圖 手	圖 案 手	寫 眞 技 術 員	音 樂 手	仕 立 物 檢 査 員	裁 縫 手	タ イ ピ ス ト	電 話 交 換 手	別				
								家 政 婦	雜 役 婦	炊 事 婦	掃 除 婦	守 衛
10	—	—	—	—	—	34	31	—	3	1	1	—
1	—	—	—	—	—	30	26	—	5	1	—	—
—	—	—	—	—	—	3	2	—	4	1	—	—
2	1	6	2	5	21	673	573	2	91	41	164	3
—	1	—	—	5	21	20	55	2	11	2	13	—
—	—	—	—	—	—	188	180	—	57	17	16	—
—	—	—	—	—	—	16	18	—	—	—	2	—
2	—	—	—	—	—	488	272	—	21	11	77	3
—	—	—	—	—	—	8	38	—	—	—	45	—
—	—	6	2	—	—	2	7	—	2	1	7	—
—	—	—	—	—	—	1	3	—	—	10	4	—
—	—	—	—	—	—	51	37	—	2	1	6	—
—	—	—	—	—	—	17	6	—	1	1	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—
—	—	—	—	—	—	17	6	—	1	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—

第一表

種 別	業								
	小 使	受 付 係	下 足 番	出 札 係	給 仕	接 待 係	案 内 係	ニガ レ ベ ー タ ー ル	ニス カ レ ー タ ー ル
土木建築ニ關スル業	2	1	—	—	9	—	—	—	—
瓦斯、電氣、水道業	2	—	—	—	30	—	—	—	—
其ノ他ノ工業	—	—	—	—	4	—	—	—	—
商 業	8	20	1	1	398	74	208	102	8
百貨店	—	—	—	—	38	32	2	83	8
其ノ他ノ物品販賣業	1	3	—	—	130	—	—	—	—
媒介周旋業	—	9	—	—	0	—	—	4	—
金融、保険業	6	8	1	—	201	—	1	3	—
物品貸貸業、預リ業	—	—	—	—	2	—	—	12	—
娯樂、興行ニ 關スル業	—	—	—	1	9	—	205	—	—
接客業	1	—	—	—	—	42	—	—	—
交 通 業	1	—	—	7	11	—	—	3	—
公務自由業	—	—	—	—	2	—	—	—	—
醫 療	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其ノ他ノ自由業	—	—	—	—	2	—	—	—	—
其ノ他ノ産業	—	—	—	—	—	—	—	—	—

勤務先

(4)

ゲ ー ム 取	務 別										割 合	不 明 等
	車 掌 監 督	車 掌	食 堂 給 仕 監 督	食 堂 給 仕	女 中	女 優	ス ダ テ ン ー サ ヂ ー	女 工 監 督	女 工	女 工 見 習		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	0.69	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	2.01	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	162	1.23	—
5	—	7	6	755	24	5	74	5	316	—	56.22	—
—	—	7	1	547	—	—	—	—	—	—	21.84	—
—	—	—	5	48	—	—	—	5	304	—	9.18	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.86	—
—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	19.51	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	0.69	—
—	—	—	—	83	—	5	74	—	2	—	3.00	—
5	—	—	—	72	24	—	—	—	7	—	1.14	—
—	1	98	—	—	—	—	—	—	4	—	2.04	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	0.25	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.04	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	0.21	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	0.26	8

第二表

種 別	總 數	階 級 別										不明等
		十五歲以下	二十歲以下	二十五歲以下	三十歲以下	三十五歲以下	四十歲以下	四十五歲以下	五十歲以下	五十歲超過	不明等	
總 數	16,097	466	7,093	5,403	1,232	599	421	330	295	258	21	
記 者	6	—	—	3	1	2	—	—	—	—	—	—
事 務 員	3,765	5	1,404	1,754	382	113	56	32	16	3	9	
事務員見習	20	1	19	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店員監督	6	2	—	1	—	—	—	1	2	—	—	—
店 員	2,401	27	1,418	881	75	24	14	8	1	3	1	
業 外 交 員	19	—	1	1	—	6	5	2	2	2	—	—
醫 師	2	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—
看護婦	15	—	4	4	5	1	—	1	—	—	—	—
製 圖 手	42	—	21	17	2	2	—	—	—	—	—	—
圖 案 手	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
務 寫 真 技 術 員	6	—	2	4	—	—	—	—	—	—	—	—
音 樂 手	2	—	—	—	—	—	1	—	—	1	—	—
仕 立 査 物 員	5	—	—	3	—	1	1	—	—	—	—	—
裁 縫 手	21	—	4	11	3	2	—	—	1	—	—	—
タイピスト	1,048	—	218	625	155	36	7	6	—	1	—	—
別 電 話 交 換 手	832	3	258	447	82	21	14	3	3	1	2	
家 政 婦	2	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	—
雜 役 婦	202	1	16	26	14	19	19	25	42	40	—	—
炊 事 婦	57	—	6	6	4	10	11	4	5	11	—	—
掃 除 婦	231	—	—	15	16	38	45	40	41	36	—	—
守 衛	3	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
小 使	15	—	1	1	3	1	1	1	2	5	1	

年 齡

種 別	總 數	階 級 別										不明等
		十五歲以下	二十歲以下	二十五歲以下	三十歲以下	三十五歲以下	四十歲以下	四十五歲以下	五十歲以下	五十歲超過	不明等	
受 付 係	31	—	13	15	1	—	1	—	—	—	1	—
下 足 番	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—
出 札 係	8	—	1	6	—	—	—	—	—	1	—	—
給 仕	612	101	478	27	1	2	—	2	1	—	—	3
接 待 係	75	10	23	6	4	8	12	5	7	—	—	—
案 內 係	208	4	126	67	9	—	1	1	—	—	—	—
業 エレベーター	106	1	93	12	—	—	—	—	—	—	—	—
エスカレーター	8	—	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ターゲール	8	—	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ゲーム取	5	1	3	1	—	—	—	—	—	—	—	—
車 掌 監 督	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—
車 掌	105	—	55	45	5	—	—	—	—	—	—	—
務 食 堂 給 仕	6	—	2	3	—	—	—	—	—	—	1	—
食 堂 給 仕	760	73	599	59	15	8	2	1	1	2	3	
女 中	24	—	5	4	5	5	3	—	2	—	—	—
女 優	5	—	—	—	—	2	1	2	—	—	—	—
ステーション	74	16	48	10	—	—	—	—	—	—	—	—
ダンサー	74	16	48	10	—	—	—	—	—	—	—	—
女 工 監 督	8	—	—	1	—	—	2	1	3	1	—	—
女 工	5,358	221	2,262	1,398	450	268	222	193	165	149	2	
女 工 見 習	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
割 合	100.00%	2.89%	44.07%	33.57%	7.65%	3.72%	2.62%	2.05%	1.83%	1.60%	—	—
不 明	8	1	1	4	—	—	—	1	1	—	—	—



第三表 配偶關係及ビ子供

(1)

種 別	子 供 關 係										不明等
	總 數	無子者	有 子 者								
			總數	一人	二人	三人	四人	五人	六人	七人	
總 數	15,918	14,582	1,336	695	321	168	96	41	13	2	10
未 婚 者	13,281	13,281	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	1,848	1,022	826	456	182	98	58	27	9	1	8
生 別 者	204	112	92	64	18	6	3	1	—	—	1
死 別 者	585	167	418	175	121	69	35	13	4	1	1
記 者	6	5	1	1	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
專 務 員	3,740	3,615	125	72	33	13	7	—	—	—	1
未 婚 者	3,465	3,465	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	172	107	65	41	13	6	5	—	—	—	—
生 別 者	39	23	16	11	3	1	1	—	—	—	1
死 別 者	64	20	44	20	17	6	1	—	—	—	—
專 務 員 見 習	20	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	20	20	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
店 員 監 督	6	5	1	—	—	1	—	—	—	—	—
未 婚 者	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	2	1	1	—	—	1	—	—	—	—	—
店 員	2,388	2,360	28	8	10	5	2	3	—	—	—
未 婚 者	2,316	2,316	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	38	29	9	1	3	1	2	2	—	—	—

第三表 配偶關係及ビ子供

(2)

種 別	子 供 關 係										不明等
	總 數	無子者	有 子 者								
			總數	一人	二人	三人	四人	五人	六人	七人	
生 別 者	11	7	4	2	—	1	—	1	—	—	—
死 別 者	23	8	15	5	7	3	—	—	—	—	—
外 交 員	19	13	6	3	—	1	2	—	—	—	—
未 婚 者	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	8	6	2	1	—	1	—	—	—	—	—
生 別 者	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	6	2	4	2	—	—	2	—	—	—	—
醫 師	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	2	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
看 護 婦	15	14	1	—	—	1	—	—	—	—	—
未 婚 者	12	12	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	3	2	1	—	—	1	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
製 圖 手	42	41	1	1	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	38	38	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
圖 案 手	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
寫 真 技 術 員	6	5	1	1	—	—	—	—	—	—	—



第三表 配偶關係及ビ子供

(5)

種 別	子 供 關 係										不明等
	總 數	無子者	有 子 者								
			總 數	一人	二人	三人	四人	五人	六人	七人	
有 夫 者	5	1	4	3	—	1	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	7	2	5	2	1	—	2	—	—	—	—
受 付 係	30	30	—	—	—	—	—	—	—	—	1
未 婚 者	29	29	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
下 足 番	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—
未 婚 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
出 札 係	8	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	7	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
給 仕	613	610	3	1	1	—	1	—	—	—	—
未 婚 者	608	608	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	4	2	2	—	1	—	1	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
接 待 係	71	49	22	6	8	5	3	—	—	—	—
未 婚 者	43	43	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	8	3	5	3	1	1	—	—	—	—	—
生 別 者	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	17	—	17	3	7	4	3	—	—	—	—

第三表 配偶關係及ビ子供

(6)

種 別	子 供 關 係										不明等
	總 數	無子者	有 子 者								
			總 數	一人	二人	三人	四人	五人	六人	七人	
業 内 係	205	205	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	201	201	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
エレベーター ガ ー	106	106	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	106	106	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
エスカレーター ガ ー	8	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	8	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ゲ ー ム 取	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
車 掌 監 督	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
車 掌	105	104	1	—	1	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	98	98	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	7	6	1	—	1	—	—	—	—	—	—

第三表 配偶關係及ビ子供

(7)

種 別	子 供 關 係										不明等
	總 數	無子者	有 子 者								
			總數	一人	二人	三人	四人	五人	六人	七人	
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
食 堂 給 仕 監 督	6	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	6	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
食 堂 給 仕	762	753	9	6	2	1	—	—	—	—	—
未 婚 者	736	736	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	15	12	3	2	—	1	—	—	—	—	—
生 別 者	3	1	2	1	1	—	—	—	—	—	—
死 別 者	8	4	4	3	1	—	—	—	—	—	—
女 中	24	21	3	—	2	—	1	—	—	—	—
未 婚 者	14	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	5	3	2	—	1	—	1	—	—	—	—
死 別 者	5	4	1	—	1	—	—	—	—	—	—
女 優	5	4	1	—	—	—	1	—	—	—	—
未 婚 者	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	1	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ス テ ー ジ	73	73	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	73	73	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女 工 監 督	6	3	5	3	—	2	—	—	—	—	—

第三表 配偶關係及ビ子供

(8)

種 別	子 供 關 係										不明等
	總 數	無子者	有 子 者								
			總數	一人	二人	三人	四人	五人	六人	七人	
未 婚 者	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	2	—	2	1	—	1	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	4	1	3	2	—	1	—	—	—	—	—
女 工	5,233	4,470	793	437	177	96	52	23	7	1	5
未 婚 者	3,663	3,663	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	1,233	675	558	312	119	65	39	18	4	1	5
生 別 者	90	42	48	36	9	2	1	—	—	—	—
死 別 者	277	90	187	89	49	29	12	5	3	—	—
女 工 見 習	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
未 婚 者	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
死 別 者	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
割 合	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
未 婚 者	83.43	91.08	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有 夫 者	11.61	7.01	61.83	65.61	56.70	55.36	60.42	65.85	69.23	50.00	80.00
生 別 者	1.28	0.77	6.88	9.21	5.61	3.57	3.12	2.44	—	—	10.00
死 別 者	3.68	1.14	31.29	25.18	37.69	41.07	36.46	31.71	30.77	50.00	10.00
不 明	127	117	10	4	2	2	—	2	—	—	71